

デビュー

ユー

デビュー

デビュー

2007. 音楽堂

005

デビュー

デビュー

『ア・デイ・ライク・ジス』 ニューヨーク・ヴォイセス



ユニバーサル (MCG) UCCT-1190
¥2,500 8/22
2007年ペンシルヴァニア州ピッツバーグ録音

■1.ダーン・ザット・ドリーム 2.ザ・ワールド・キープス・ユー・ウェイティング
3.イン・ザ・ウィー・スモール・アワーズ・オブ・ザ・モーニング 4.オン・ア・クリア
5.フォー・オール・ウィ・ノウ 6.ラヴ・ユー・マッドリー 7.アズ・ウィ・リ
ヴ・アンド・プレス 8.ノーム・ムーン・アット・オール 9.シヤメゴ 10.ノウティシ
ング・ザ・モーメント 11.ドント・ユー・ウォリ・アバウト・ア・シング 12.スト
ーン・ソウル・ピクニック 13.ア・デイ・ライク・ジス 14.ジャック・ニューヨ
ーク・ヴォイセス(ダーン・ミスター(vo,ls), ローレン・キーン(vo), キム・ナ
ザリアン(vo), ビーター・エルドリッジ(vo)), アンディ・エズリン(p), ホール・ノ
ウィンスキ(b), マルチェロ・ペリッテリ(ds), スペシャル・ゲスト: パキート
デ・リヴェラ(c), ボブ・ミンツァー(bc), チャック・ロープ(g), デイヴ・サミュ
エルズ(vib), キル・ゴールドスタイン(acorn), ドン・セベスキー(arr), 他

昨年結成20周年を迎えた彼らの 豪華で洒落なハーモニー

1989年にアルバム・デビューしたニューヨ
ーク・ヴォイセスだが、結成は86年なので、その
後一部メンバー・チェンジはあったものの、も
う20年以上の活動を続けていることになる。メン
バーの卓越した歌唱テクニック、アレンジ力、
洒落なセンスには定評があるが、6年ぶりとな
る今年も有名スタンダードからオリジナルまで幅
広い選曲と曲毎のバックの編成の工夫などで聴
き手を飽かさせない。見事なアレンジによって
ヴォーカライズしたコルトレーンの⑩、ビッグ
バンドをバックに彼ら流に歌うステイヴィー・
ワンダーの⑪などいづれも唯一無二の斬新な味
わいだ。エンタテインメント性と芸術性が見事
に結実している。(北原英司)

『ブルー・スカイ・ブルー』 jaja



WHDエンタテインメント (WHD) IECJ-10003
¥3,000 8/22

■1.ブルー・スカイ・ブルー 2.アイルランド・ファンタジー 3.エタ
ニティ 4.ハッピー・ザ・マン 5.ウォームス・オブ・ザ・サマー 6.
トゥー・ビー・ラヴド 7.ワン・フォー・ザ・ロード 8.ミラージュ
9.ムーン・ダンス・イン・ユア・アイズ 10.ホームワード・パウル
11.メモリーズ 12.トーキョー・カルメン 13.24の前奏曲
第7番イ長調 14.山村浩治(b), 秋山幸男(ss), 高島基博(ds), 西沢譲
(g)

ポップなインスト・バンドの 爽快で透明感溢れる3rdアルバム

ケニー・Gを彷彿させるソプラノ・サクソ
ンが、ポップで耳馴染みの良いメロディを奏でる
インスト・バンド、jaja。昨年のメジャー・デビ
ュー作であり、2作目の『I LOVE YOU』も話題
を呼び、また精力的なライブ活動で人気も上昇
中の彼らの、これが3作目だ。奇を衒うことな
い構成の楽曲はすべてオリジナルで、アコギのソ
ロも軽やかな①、ディストーションの効いたギタ
ーがドライブする②など、そのタイトル通り爽快
で透明感のあるサウンドが並ぶが、バンドの真
骨頂としては③⑥⑧⑩などのバラッド・ナンバ
ーだろう。特に⑩は、エンディングに向かって
ドラマティックに盛り上がりていく様など、こ
のアルバムのハイライトと言える。(高嶋正樹)

『タイド・グラフ』 赤松敏弘



ベガ・ミュージック(VME) VGDBRZ 0029
¥3,150 8/8

■1.イペリア・No.1・エヴォケイション 2.フォーリング・グレイ
ス 3.ジ・エンパティ・プロフェット 4.イン・ユア・オウン・スウィ
ート・ウェイ 5.フェアリー・テイル1982 6.フェアリー・テイル
1982(エピソード) 7.サザン・ファニー・モッキングバード 8.ヴァ
ーシフィア 9.ディア・オール・ストックホルム 10.ザ・ビター
ライフ・オブ・スケアクロウ 11.赤松敏弘(vib, marimba), ユキ・アリ
マサ(p), 松島美紀(marimba)

ピアノ、マリンバと綴られた 色彩感覚あふれるデュオ作品

ヴィブラフォン奏者赤松敏弘の最新作。ピ
アノのユキアリマサとのデュオを中心に、2曲でマ
リンバの松島美紀とのデュオ、赤松自身のマ
リンバの多重録音デュオなど、シンプルながらも
ヴァリエーション豊かな内容。デュオというスペ
シーな編成でヴァイブのクールな音色が、映画
音楽のような映像・色彩感覚あふれる世界を描
き出している。マリンバのココロとした低音
の豊かな響きが、ヴァイブのクールな音と見事
なコントラストを見せて実に効果的。メンバー
のオリジナルが中心で松島オリジナルの愛ら
しいメロディに心酔む。②④⑤といったスタン
ダードの中でもとびきり美しい曲が取り上げら
れており、選曲も素晴らしい。(星野利彦)

『ブルース・ウォーク!』 畑ひろし



SSJ XQAM-1505
¥2,520 8/22
2006年NY録音

■1.ブルース・ウォーク 2.日曜はダメよ 3.プリンス・アンド・ス
プリング 4.アラバマに星降って 5.ボータブル・ミュージック・ブ
ルース 6.ムード・インディゴ 7.トリスト 8.月に願いを 9.メン
ジェル・アイズ 10.ルイーズ 11.ソフィスティケイテッド・デ
イ 12.テンダリー 13.畑ひろし(g, prod), ビーター・ワシントン
ルイス・ナッシュ(ds), 増尾好秋(prod)

気心の知れたメンバーによる スウィングーでブルージーな演奏

関西在住のギタリスト畑ひろしのNY3部作
結編。98年発表の第1弾『イントロデューション』
から追いかけて聴いているが、今年においては
総てが極まったと思われる決定版的な内容で
ある。チャーリー・クリスチャン(g)のトレードマ
クであるノン・カットウェイのES-150が愛器
明快でよく歌うフレーズによる見事なソロの
み立てと、これぞジャズ! という豊かなト
ンを武器に、スウィングーでブルージーな演
奏が繰り広げられている。編成は前作、前々作
も参加していた、ルイス・ナッシュとビーター
ワシントンとのトリオ。気心の知れたメンバ
ーとのフックしたプレイも楽しめる。この3部
作は3人の成長の記録でもある。(松永誠一郎)

『TAIGA』 若松孝



ヤングロウミュージック WKMT-0318
¥2,000 6/28

■1.マイ・ロマンス(テイク1) 2.オン・ザ・サニー・サイド・オ
ブ・ザ・ストリート 3.マイ・ロマンス(テイク2) 4.テンダリー
5.ソラー 6.ボディ・アンド・ソウル 7.アイ・クッド・ライト
ア・ブック 8.ゴーイング・ホーム 9.Taiga 10.ソウルトレ
ン 11.ジャイアント・ステップス ■若松孝(ts), 永井隆雄(p), 林正
男(b), 橋本学(ds), ウィリアムス浩子(vo)

成熟したテナーの音色に滲む オトナの歌心

都内を拠点にライブ活動を展開する実力派テ
ナー・マン若松孝の記念すべきリーダー作第1
弾。「1曲目から歌入りのスタンダード?」と、ワ
ン・ホーン編成の常識を覆すオープニングに驚
いたのも束の間、すぐにウィリアムス浩子の王
道を行く歌に心を奪われ、若松を含むメンバ
ーの手堅いソロに酔い痴れてしまう。曲の並びも
含めて「練り上げられているなあ」と唸る箇所が
随所にあるのは、アレンジを音の遊びや実験と
してではなく、メロディという曲の骨格を理解
したうえで、曲がどのように動きたがっている
のか「聴く耳(=余裕)を持つ」ことができるから
なのだろう。トンがらず、でも丸まって縮こま
らないダンディズムが光る佳品だ。(富澤えいち)



ローヴィング・スピリッツ(Roving Spirits)RKCJ-2031
¥2,800 8/22

■1. オールド・デヴィル・ムーン 2. アイ・ウィッシュ・ユー・ラ
ヴ 3. 恋に恋して 4. バードランドの子守唄 5. スピーク・ロウ
6. イエスタデイズ 7. ソー・イン・ラヴ 8. ヒウィッチト 9. オ
ン・ア・クリア・デイ 10. グッド・バイ 11. 山岡未樹(vo), ベニー・ゴ
ルソン(ts, prod), マイク・ルドン(p), ロン・カーター(b), カール・
アレン(ds)

巨匠たちを迎えて吹き込んだ 「ニューヨーク・シリーズ」第3弾

ニューヨーク録音の3作目。前2作同様、ベ
ニー・ゴルソンが全面的に関わっているほか、
今回はロン・カーターの参加が目玉となってい



ポリスター・ジャズ・ライブラリー
(P.J.L./JAZZBANK/Cat's Meow) MTCJ-1098
¥2,800 8/22
2007年2月1~3日東京録音

■1.ソング・イズ・ユー 2.サムワン・トゥ・ライト・アップ・マ
イ・ライフ 3.アワ・ラヴ・イズ・ヒア・トゥ・ステイ 4.プレイ
ム・イット・オン・マイ・ユース 5.フィール・ライク・メイキン
グ・ラヴ 6.ハウ・インセンシティブ 7.チーク・トゥ・チーク 8.アイ
ム・グラッド・セア・イズ・ユー 9.アトニオの唄 10.二人でお
茶を 11.イン・ザ・ウィー・スモール・アワーズ 12.オール・オ
ブ・ミー ■石川早苗(vo), 福田重男(p, el-p), 橋本信二(g), トオイ
ダイスケ(el-b, el-p), 小杉敏(b), セシル・モンロー(ds)

心に描いた風景をそのまま 歌い上げる素顔がすてき

化粧をした華麗さとスツピンの美しさは違っ
た良さがあるが、アルバム『フィール・ライク・
メイキン・ラヴ』でデビューした石川早苗の歌声
は、その素顔のまま聴かせる



AKETA'S DISK MHACD-2618
¥2,800 7/29

■1.ディア・ロード 2.マイ・フェイヴァリット・シングス 3.シ
ーダズ・ソング・フルート 4.マイ・シムズ 5.オリジナル・アンタ
イトルド・バラッド 6.アンタイトルド・オリジナル 7.ナイマ
8.ダホメイ・ダンス 9.ウェルカム・ピープス・オン・アース ■高橋知
己(ts, ss), 津村和彦(g), 工藤積(b), 斉藤良(ds)

ピアノレス・カルテットで コルトレーン曲を気迫のプレイ

ゴリゴリ派サクソの旗手高橋知己が、敬愛
するジョン・コルトレーン(ts)没後40周年にあ
たり、その作品を自己のグループで再現した。
全曲コルトレーンの作品というのは、ミュージ



AKETA'S DISK MHACD-2619
¥2,800 8/26
2007年1月10日西荻窪「アケタの店」ライブ録音

■1.アルト試奏 2.アイル・クローズ・マイ・アイズ 3.シチリア
マフィア・ブルース 4.パッパ・アケタ・現代 5.シチリアーノ ■
明田川荘之(p, arr), 藤川義明(as, fl), 翠川敬基(vc)

純粋で老獪な フリー・アンサンブルの実況盤

藤川~翠川といえばナウ・ミュージック・アン
サンブルやイースタシア・オーケストラで、じつ
にオリジナリティある魅力的フリー・ジャズを展
開し話題をさらった肉肉派奏者。現在もその世



ロッキン・チェア(Rocking Chair) QRCJ-1012
¥2,300 8/22
1980年LA、ハリウッド「A&Mスタジオ」録音

■1.ジグ・ザグ 2.シンク・アバウト・ザ・グッド・タイムス 3.ア
ガサ 4.キャッツ・アイ・ブルー? 5.トゥーツキー・ヘヴン 6.モ
ンスター・マッシュ 7.ゴア・アヘッド 8.ディア・サントリー ■
今剛(g), 林立夫(prod), マイケル・ボディッカー(kb), マーク・ジ
ョーダン(kb), ロバート・プリル(ds), マイク・ダン(b)

百戦錬磨のギタリスト=今剛の なつかしの名盤が遂にリイシュー

百戦錬磨の仕事ぶりと、数々の名演を残して
きた今剛による1980年発表の唯一のソロ作品
が嬉しいリイシューだ。伸びやかな音色とフレ
イジング、シャープなカッティングなど、多く